

## 診断能力向上・迅速な放射線検査のために 新たな装置を導入しました

当院では今年1月、80列マルチスライスCT装置、5月に核医学診断装置を更新しました。

CTは人体に多方向からX線を照射し、体を通り抜けたX線を検出器で読み取り、得られたデータをコンピュータで輪切り画像にします。マルチスライスとは、多数の検出器があり、1回転でより多くの横断面の撮影が可能で広い範囲を素早く撮影することができます。収集したデータを画像処理し、さまざまな断面画像や3D画像作成も可能なため、診断に有益な情報を提供することができます。

核医学検査は、ごく微量の放射線（主にγ線）を放出する放射性医薬品を体内に投与し、体内から放出される放射線を特殊なカメラで捕え、その分布や時間的な変化を画像化・数値化する検査です。投与する放射性医薬品が、特定の臓器や腫瘍などに集まる性質を利用して、さまざまな検査ができることが特徴です。

### 今年1月から稼働



#### 【CT】 Aqulion Prime SP

- 快適な検査環境（広い開口部・寝台）
- ノイズを抑えた高品質の撮影技術

### 今年5月から稼働



#### 【核医学検査】 Discovery NM830

- 快適な検査環境（広い開口部・短時間収集）
- 新機能ソフトによる画質と分解能の向上

### 昨年4月から稼働



#### 【MRI】 MAGNETOM Vita 3T

- 高磁場強度による高精細な画質
- 広い開口部・静音撮像技術



かかりつけ医を通じて、  
検査申し込みも可能です



詳しくはこちら

市立病院 (☎53-2901)